

# ♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

4月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「モチツツジ ツツジ科」  
暖地の山地などに多い常緑低木。花や葉に腺毛（分泌物を出す）が多く粘っている事から名付けられた。



☆「アカメガシワの新芽 トウダイグサ科」☆  
落葉高木。林縁や道端など明るい所を好み成長が早い。その名の通り赤い新芽がよく目立つ。



☆「トベラの新芽 トベラ科」☆  
海岸沿いに多い常緑低木。枝先にぐるりと車輪状につく葉の真ん中から新芽が出ている。



☆「コバノタツナミ シソ科」☆  
海岸に近い林縁や石垣などに生える多年草。葉と茎に短毛が密生するので別名ピロードタツナミとも。



☆「カラスノエンドウ マメ科」☆  
至る所にごく普通に生えるつる性の越年草。果実が熟すと黒くなる事から名付けられた。



☆「スズメノヤリ イグサ科」☆  
草地に生える多年草。茎の先につく頭花の形を大名行列の毛槍に見立ててその名がついた。



☆「ヒメハギ ヒメハギ科」☆  
芝生など日当たりの良い所を好む多年草。茎が基部で分枝して地を這う。花の先に房状の付属体がある。



☆「キランソウ シソ科」☆  
石垣など排水の良い所を好む多年草。地面に張り付くように放射状に広がる様子から別名ジゴクノカマノワ。



「ウラシマソウ サトイモ科」  
山地の湿地に生える多年草。花序の先端が糸状に伸びた様子を浦島太郎の釣糸に見立ててその名が付いた。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできます。

多年草…同じ株から何年も枯れずに花を咲かせ続ける 越年草（えつねんそう）…秋に芽を出して冬を越し春に花が咲く

陽射しも暖かく、外遊びが楽しい季節となりましたね。  
動き出した生き物を観察しにぜひお越し下さい(^o^)/

※ごみは持ち帰りましょう！  
※畑に無断で入らないようにしましょう！  
※植物や生き物を大切にしましょう！

2025年4月後半号  
宇久井ビジターセンター



# 吉野熊野国立公園 宇久井半島

春版

フェリーターミナル方面  
通行できません

## ＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)  
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)  
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

## 自然観察の森

## 赤灯台

## 地玉(じこく)の浜

## 駒ヶ崎灯台

## 千尋の浜

(上地の浜)

## 外の取

## 松尾展望広場



## 凡例

- 駐車場
- あずまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

